





# 當局の調節策進 實現は三五年七月頃?

【アラジル】アラジル咖啡市場を解放して、咖啡の自由取引のを講ずることは、現革命政府の重要な政策の一つで、調節策を放棄し最も適当なる時機に於いて咖啡の自由解放をなすべしと、公約した處である。

これに關じて、伯國咖啡局は最近、本年度の放穀に於て、全數量約九百萬袋を過剰生産品として買上げたが、更に次年收穫期に於ける咖啡の收穫量を想定して、其の内過剰生産量を略一千二百萬袋内外と見度これが買上を決定した。

これは明らかに咖啡市場の自由開放の準備行為で、咖啡局は前記の買上げ咖啡量合計二千一百萬サツコで二年間に咖啡市場を最小限度に調節し、然る後に市場解放を行ふものゝ如くである。

これに關じて消息通は左の如く観測を爲してゐる。即ち、本年度に於て、咖啡全生産の約四〇パーセントが買上げられた、この調節で二年間に増加した輸出量を基として見ると、専門平均過剰量一、四九二、七七七袋が存在するに至るが、これは需要供給の均衡を破る如き原因とはなりまい、又次年度一九三四、十五年に於ては咖啡輸出量を著しく超過しない限り、豫想される数量は千六百万袋乃至千七百萬袋に於ては咖啡生産を喰ひ止めとする方策が實行される見込であるから、一九三五年七月卅日までには略自由取引と得る状態に至るであらう。

斯くてアラジル咖啡の自由取引も一九三五年七月前後には實現するだらうと見られてゐる。

## 絹業會社 減資續出

國產紡布使用、輸入紡布、絶滅なシロガンに官民一致で絹業の發達を

經濟不況は未だに次に来るべき景氣の微候を示さない。

一九三二年の後四ヶ月の間に極り、占めるものであった、これが指標となり、景気への道

マツキイ氏の宣託

は從來の水準以下に陥つた

ローベート・マツキイ氏が倫敦より最近送つた通信に依る、世界重要諸國四十九ヶ国について見るに於ても、(三三年度は未だ明瞭でないが)、一九三〇年、七、三

年一九一〇%、三二年一五%の

度は更に上記以上の取引高、價格は依然として本年

度は更に上記上の取引高、價格は依然として本年

度は更に上記上の取引高、價格



## 日本愛國黨生産謀陰詳報

愛國祈願は名目のみ  
重大陰謀白日の下に

## 果然第一の五・一五事件

日本生産黨の情報に接した警視廳

では去月十日夜十一時多數の青年を續々検

木專一が全頃、明治神宮參道神宮舉したことは、既に

國支部にて講會館に約五十名が集

七月七日を合、密議してゐるのを道したが、其後に達

願のため東京に集れ更に翌朝赤坂の生産黨

本部に手入陰謀に関する

の容疑者と目される

られてゐる。かくて警視廳は俄然色

めき立つて生産黨、愛國勤労黨の實際的リー

ダーハたる蔭山長城、中村等はじめ、今後取

調べの手は意外なる方面に延びる見られ、

今回の計畫首腦者中に

は愛郷頭井上昌吉に私淑し居るものもあり

血盟團事件の公判が進むにつれて、甚大なる

刺殺をうけ恐るべき手段に出でんとせしこと

が判明したのである

以上の如く第一部の大搜査により發見された證據物件により警視

廳では直ちに第二次の搜査方法に關し打合せの結果

五・一五事件前後から、皇軍青年なほ見調べの結果、この一味が出

版せんじたのは、將校の名義ある怪文書などはじめとして、財政界軍部の中心人物

第一編「青玉將校説」等の資料

第二編「軍事的對立を経る秘密

の身辺に關する怪文書、機密等が

ぞくとして各方面に秘密裡に運ばれてゐたが、過往の行爲に對しては、飽

く迄責任なればして從ら反感な

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

怪文書時代を現出  
都下諸名士を豫約者に  
怪・檄文書の秘密出版  
怪文書時代を現出  
怪文書時代を現出

遭難記念碑  
建設か

元村民と軍隊側との間に、遭難記念碑建設の議が進んでゐる

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

## 赤十字標燈を日あてに

岳麓の濃霧に死の夜陰は迫り

富士の裾野大惨事後報

急進派の秘密本部

が青山高樹町にあるこ

とを探知し、時を移さ

ず周到なる手配りの下

に十一日夜八時半、突

如同所を襲撃したとこ

とを報告する

被告に保釋出所を許す?

司法部慎重熟慮

偽轉向者を恐れて

息子故大町桂月

二年生の遺子が

道筋研究で博士

日本共產黨の被告、佐野

博士等が前後して轉向又

自転車道は四方八方交通自在

既に農事試驗場の設備あり

日本語小學校及び伯國小學校等あり

既にマルカード(市場)の設けあり

入植者に對する特別の便利あり

日本語小學校及び伯國小學校等あり

良き家長の家族はいつも平

和に明朗に

よだ牧者の羊はいつも平和

に強健に

スールアメリカ

養老生命保険

注射一本

乳!!乳!!乳

正の放送

馬鹿の放送

スールアメリカ生命保険會社

代理人遠藤八郎

Caixa 3011 Tel. 25115-23250

日本生産黨の情報に接した警視廳

では去月十日夜十一時多數の青年を續々検

木專一が全頃、明治神宮參道神宮舉したことは、既に

國支部にて講會館に約五十名が集

七月七日を合、密議してゐるのを道したが、其後に達

願のため東京に集れ更に翌朝赤坂の生産黨

本部に手入陰謀に関する

の容疑者と目される

られてゐる。かくて警視廳は俄然色

めき立つて生産黨、愛

國勤労黨の實際的リー

ダーハたる蔭山長城、中村等はじめ、今後取

調べの手は意外なる方

面に延びる見られ、

今回の計畫首腦者中に

は愛郷頭井上昌吉に私淑し居るものもあり

血盟團事件の公判が進

むにつれて、甚大なる

刺殺をうけ恐るべき手

段に出でんとせしこと

が判明したのである

以上の如く第一部の大搜査により警視

廳では直ちに第二次の搜査方法に關し打合せの結果

五・一五事件前後から、皇軍青年なほ見調べの結果、この一味が出

版せんじたのは、將校の名義ある怪文書などはじめとして、財政界軍部の中心人物

第一編「青玉將校説」等の資料

第二編「軍事的對立を経る秘密

の身辺に關する怪文書、機密等が

ぞくとして各方面に秘密裡に運ばれてゐたが、過往の行爲に對しては、飽

く迄責任なればして從ら反感な

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら

事件の本質に鑑み、裁判上手加減を加ふべきか、特に河上の如き今後運動から遠ざかる事を警

てゐるので身柄拘束の必要も済ら</p





